

平成 24 年 4 月 27 日

各 位

船 井 電 機 株 式 会 社
 代 表 者 名 取締役 執行役員社長
 林 朝 則
 (コ-ド番号 6839 東証・大証第一部)
 問 合 せ 先 I R・広報室 藤井 透
 (T E L . 0 7 2 - 8 7 0 - 4 3 9 5)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 10 月 28 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
平成 23 年 10 月 28 日発表予想 (A)	265,000	3,200	1,500	2,800	82.08
今 回 修 正 予 想 (B)	246,100	400	100	4,600	134.84
増 減 額 (B-A)	18,900	2,800	1,400	1,800	
増 減 率 (%)	7.1	87.5	93.3	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	295,923	772	1,290	1,169	34.31

2. 通期連結業績予想の修正の理由

売上高につきましては、DVD関連製品は、タイ洪水によるサプライチェーンの混乱にて一部部品の供給不足が生じたことから、予想を大幅に下回る見込みであります。当社主要製品の液晶テレビは、北米のリテール部門は堅調に推移したものの、ホスピタリティ - 部門 (業務用テレビ) における出荷の遅れと、日本における地上波デジタル放送移行後の反動減により予想を下回る見込みであります。また、情報機器もプリンターの受注減から予想を下回る見込みであります。

利益面につきましては、減収による減益に加えて期末で追加費用が発生したこと等から営業利益、経常利益、当期純利益ともに予想を下回る見込みであります。

なお、経常利益につきましては、第 4 四半期の為替相場が円安に振れたため、第 3 四半期累計での為替差損 16 億円が通期 4 億円まで減少いたしております。

以上の理由により、平成 23 年 10 月 28 日に公表いたしました通期連結業績予想について、上記のとおり修正いたします。

注) 業績予想は、現時点で入手した情報に基づき判断したものでリスクや不確実性を含んでおります。

主要市場である米国をはじめ、海外の経済情勢の変化や製品価格の急激な変動などにより、実際の業績は見通しと異なることがあります。

以 上